

明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会 第2回 地域活性化検討専門部会
議事要旨

- 1 開催日時：平成29年2月13日（月）14:30～15:30
- 2 開催場所：明治大学黒川農場 第1階会議室
- 3 出席者：[座長] 藤原特任教授
[部会員] 熊澤(正宣)委員、伊藤委員、坂本委員、市川委員、熊澤(明)委員、
久延委員、古山委員、遠藤委員、藤原委員、高橋委員
[事務局] 川崎市麻生区企画課 井上課長、山中係長、福島係長
コンサルタント（(株)UR リンケージ 牧野）

4 議事：

(1) 平成28年度の取り組みに関する中間報告について

＜主な意見＞

1) HPによる取り組み紹介とイベントPR

- ①アクセス数はどれくらいだったのか。
- ②詳細な数値は出ていないが、昨年と同程度である。(事務局)
- ③収穫祭アンケートの回収数が、来場者数1761名に対して150名では少ないので、もっと多いほうがよい。

2) 炭焼き体験・シンポジウムについて

- ①今回面白い取り組みとして実施できたのではないか。
- ②もらった竹炭を実際に使っている。

3) 菜の花プロジェクトについて

- ①昨年に比べて収穫量が減った。連作の影響も考慮して、明大でも菜の花の場所を変えて取り組んでいる。

4) サイン・マップ・アート作品について

- ①準備期間中に雨が降り、学生たちはとても大変そうだった。
- ②特に大きな問題はなかった。

(2) 平成29年度の実施計画(案)について

＜主な意見＞

1) 里山景観づくりの検討・試行について

- ①コスモスを蒔いたらどうか。畔に3メートルくらいの区間を蒔くくらいなら実施できる。レンゲなどを田んぼ全体に蒔くのもよい。
- ②去年、試験的にJAでレンゲとヒマワリの種を蒔いた。今年も道沿いなどに花を充実させたい。田んぼに蒔くならレンゲがよいのでは。JAで種を用意することもで

きる。

③サルビアを植えている農家もあるが、きれいである。

④3種類くらいから花を選べるとよい。

⑤検討する。(事務局)

2) トマト&ブルーベリー収穫体験について

①高齢者からの問合せが多かったが、収穫体験のターゲットについて意見を伺いたい。(事務局)

②欠席者が多かったのが残念。

③真夏日に実施するため、キャンセルが出てしまった。子供を相手にすると熱中症の心配があり、大人をターゲットにしている。(事務局)

3) ジャガイモの収穫体験について

①ジャガイモについては、黒川で他のイベントでも掘り取りを実施しているとのことで、プラスの企画や、他の野菜も検討していきたい。参考になる意見をいただけるとありがたい。(事務局)

②さつまいもとジャガイモは農地課でもグリーンツーリズムの一環として6月と11月に実施している。

③小田急との連携事業で、ダイコンの収穫体験を実施した。30組60人募集のところ、150組もの応募があった。参加費が1組2000円で、9:30-14:00のプログラム。竹行燈づくりの体験、昼食、お土産付で実施。昼食は黒川でとれたお米と野菜で豚汁をもてなした。お土産は、ダイコン2本、カブトムシの幼虫など。歩いているときには自分たちが子供のころに体験した遊びを紹介したり、道端の植物の紹介なども行った。1日だけのイベントだが、地元は準備等、非常に大変だった。

(3) 今後の予定

①2月中に他の専門部会も実施、3月に協議会を開催する予定である。また、来年度も専門部会、協議会を同じようなスケジュールで実施する予定である。(事務局)

②地元の負担が増えすぎないように、協力しながら黒川地域の取り組みを進めていきたい。

以上